

# 指導者(医師を除く)による臨床研修医評価票

## 【評価内容】

- 医師臨床研修ガイドラインでは、臨床研修医の真正な評価には、医師以外の指導者(医療従事者)などからの評価が望ましいとされており、臨床研修医評価にご協力をお願いいたします。
- 指導者は、評価票Ⅰ/Ⅱ/Ⅲの項目を確認し、評価に✓をしてください。  
観察する機会がなかった項目は、観察機会なしに✓をしてください。
- 指導者は、良かった点、改善すべき点、その他の評価を最終ページにご記入ください。
- 指導者は、臨床研修医から月初に評価票を受け取り、毎月 25 日までに評価票を封筒に入れ、臨床研修医にお渡しください。

臨床研修医記入欄	
研修期間	年 月 日 ~ 年 月 日
臨床研修病院/施設名	関西医科大学附属病院 ・ 総合医療センター その他 ( )
臨床研修医氏名	

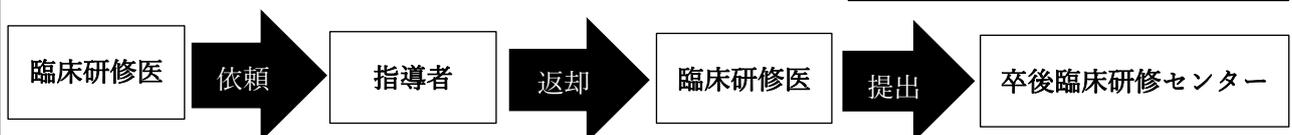
指導者記入欄			
指導者職種 (○をしてください)	看護師・薬剤師・臨床検査技師・診療放射線技師・理学療法士 作業療法士・言語聴覚士・臨床工学技士・その他( )		
部署名		指導者氏名	

## 【提出方法】

臨床研修医は月初にこの用紙  
(封筒付き)を指導者に依頼する

指導者は毎月 25 日までに封筒に  
入れて臨床研修医に返却する

臨床研修医は 25 日までに附属病院/  
総合医療センター事務室に提出する  
※附属・総合医療センター以外の研修の場合は、  
事務室に戻り次第提出



臨床研修医評価票Ⅰ 「A.医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)」に関する評価	レベル1 期待を大きく下回る	レベル2 期待を下回る	レベル3 期待通り	レベル4 期待を大きく上回る	観察機会無し
<b>A-1. 社会的使命と公衆衛生への寄与</b> 社会的使命を自覚し、説明責任を果たしつつ、限りある資源や社会の変遷に配慮した公正な医療の提供及び公衆衛生の向上に努める。	<input type="checkbox"/>				
<b>A-2. 利他的な態度</b> 患者の苦痛や不安の軽減と福利の向上を最優先し、患者の価値観や自己決定権を尊重する。	<input type="checkbox"/>				
<b>A-3. 人間性の尊重</b> 患者や家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、尊敬の念と思いやりの心を持って接する。	<input type="checkbox"/>				
<b>A-4. 自らを高める姿勢</b> 自らの言動及び医療の内容を省察し、常に資質・能力の向上に努める。	<input type="checkbox"/>				

臨床研修医評価票Ⅱ 「B. 資質・能力」に関する評価	レベル1 臨床研修の開始時点で期待されるレベル (モデル・コア・カリキュラム相当)	レベル2 臨床研修の中間時点で期待されるレベル	レベル3 臨床研修の終了時点で期待されるレベル (到達目標相当)	レベル4 上級医として期待されるレベル	観察機会無し
<b>B-1. 医学・医療における倫理性</b> 診療、研究、教育に関する倫理的問題を認識し、適切に行動する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-2. 医学知識と問題対応能力</b> 最新の医学及び医療に関する知識を獲得し、自らが直面する診療上の問題について、科学的根拠に経験を加味して解決を図る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-3. 診療技能と患者ケア</b> 臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、考え・意向に配慮した診療を行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-4. コミュニケーション能力</b> 患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係を築く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-5. チーム医療の実践</b> 医療従事者をはじめ、患者や家族に関わる全ての人々の役割を理解し、連携を図る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-6. 医療の質と安全管理</b> 患者にとって良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-7. 社会における医療の実践</b> 医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会と国際社会に貢献する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-8. 科学的探究</b> 医学及び医療における科学的アプローチを理解し、学術活動を通じて、医学及び医療の発展に寄与する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>B-9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢</b> 医療の質の向上のために省察し、他の医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の育成にも携わり、生涯にわたって自律的に学び続ける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

臨床研修医評価票Ⅲ 「C. 基本的診療業務」に関する評価	レベル1 指導医の直接の 監督の下でできる	レベル2 指導医がすぐに 対応できる状況下で できる	レベル3 ほぼ単独で できる	レベル4 後進を指導 できる	観察機会 無し
<b>C-1. 一般外来診療</b> 頻度の高い症候・病態について、適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い、主な慢性疾患については継続診療ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>C-2. 病棟診療</b> 急性期の患者を含む入院患者について入院診療計画を作成し、患者の一般的・全身的な診療とケアを行い、地域連携に配慮した退院調整ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>C-3. 初期救急対応</b> 緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し、必要時には応急処置や院内外の専門部門と連携ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>C-4. 地域医療</b> 地域医療の特性及び地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設や組織と連携できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

当該臨床研修医の以下の点についてお気づきのことがありましたら、ご記入をお願いします。

**良かった点**

**改善すべき点**

**その他**